

令和2年度保健事業等の実施状況

1. 健診

特定健康診査（特定健診）とは

平成20年度より実施されているメタボリックシンドロームの予防・改善を目的とした健診のこと。

保険者に義務づけられている。

40歳から74歳の人に対して、生活改善指導（特定保健指導）を行う対象者を抽出するために実施する。

協会けんぽでは、生活習慣病予防健診、事業者健診、被扶養者の特定健診の3つの健診に分かれている。

生活習慣病予防健診①[月別・累計件数比較] (R3.2.19現在)

前年件数比較(35歳～74歳 一般健診請求ベース)

年度 \ 受診月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	6,617	7,009	7,709	9,075	7,244	6,658	7,100	7,176	6,831	5,509	8,018	7,343
R2年度(月別)	3,667	2,545	8,003	8,991	8,212	7,491	8,707	7,549	7,146	2,213		
増減(月別)	▲2,950	▲4,464	294	▲84	968	833	1,607	373	315	▲3,296		
R1年度(累計)	6,617	13,626	21,335	30,410	37,654	44,312	51,412	58,588	65,419	70,928	78,946	86,289
R2年度(累計)	3,667	6,212	14,215	23,206	31,418	38,909	47,616	55,165	62,311	64,524		
増減(累計)	▲2,950	▲7,414	▲7,120	▲7,204	▲6,236	▲5,403	▲3,796	▲3,423	▲3,108	▲6,404		

令和2年度目標：88,500件

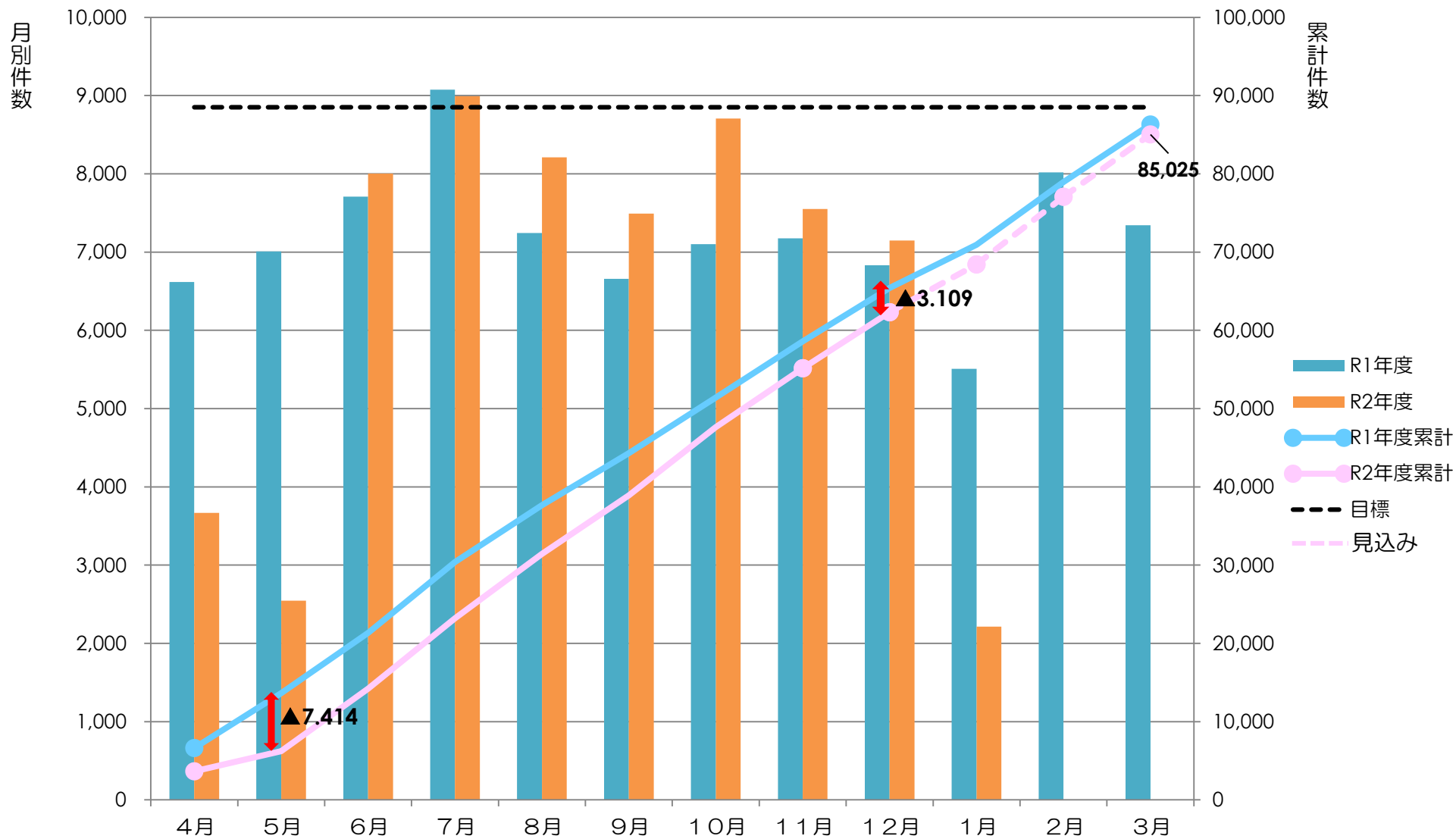
2月19日時点達成度：72.9%

考察

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、4月5月に受診数が少なくなったが、その後徐々に回復してきている。各健診機関が本格再開した5月以降の伸びを参考に、1月実施分以降の推移を推計した（折線グラフのピンクの点線）。今年度も市町村や商工会・健診機関等と連携し、受診機会を増やす・勧奨を行う等受診促進を図ったが、概算では昨年度実績にわずかに届かない見込み。

3月下旬まで厚生連社保健診、2/22.24～26の日程で富士河口湖町健診実施。受診者数増加を期待したい。

生活習慣病予防健診②[月別・累計比較グラフ] (R3.2.19現在)



事業計画

- 市町村や商工会等と連携し、受診受入人数が不足している地域を中心に生活習慣病予防健診を受診できる機会を増やす。
- 新規加入の事業所、任意継続被保険者に対し、速やかに対象者を印字した健診対象者一覧表を送付し、受診を促す。
- 各健診機関の健診実施者数を設定し、インセンティブを活用して目標達成を促す。
- コラボヘルスエントリー事業所について、健診受診率100%となるよう健康情報誌配布等を利用し、受診勧奨を行う。

生活習慣病予防健診④ [受診率向上のための取り組み] 他機関と連携した健診勧奨

・他機関と連携した健診の勧奨

勧奨年月日	健診日	勧奨地域 (健診名)	勧奨数
令和2年3月19日	令和2年7月5日	小菅村	20
令和2年3月24日 25日・26日	令和2年9月30日	笛吹市 (笛吹市商工会健診)	2,594
令和2年6月29日	令和2年9月23日	山中湖村 忍野村	289
令和2年7月9日	令和2年9月7日	道志村	47
令和2年8月19日	令和2年10月9日	山梨市、笛吹市、 甲州市 (まとめ健診)	1,579
令和2年10月6日	令和2年12月7日、14日	大月市 (大月市商工会健診)	355
令和2年11月20日	令和3年2月22日、23日、 23日、26日	富士河口湖町、富士吉田市、鳴沢村、西桂町、 忍野村、山中湖村 (富士河口湖町健診)	1,580

健診機会を増やすために、市町村や商工会等他機関と連携し、健診受診勧奨を実施。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、予定していた健診が一部中止となったが、7月以降日程調整を行い、健診機関とともに感染防止対策を取りながら実施した。

生活習慣病予防健診⑤[受診率向上のための取り組み] その他

- 新規加入の事業所、任意継続被保険者に対する勧奨
加入後、速やかに対象者を印字した健診対象者一覧表を送付
(新規加入の352事業所、新規任意継続者735人及びその被扶養者332人)
- インセンティブ（健診推進費）の活用
新規契約の1機関を除いた22機関に対して、健診の目標値を設定。
目標を超過した機関に対しては令和3年3月以降、報奨金を支払い予定。
(令和元年度：11機関が達成)
※新型コロナウイルスの影響により受診数の減少が予想されたことから、令和2年度の目標値は令和元年度実績と同数を設定。
- コラボヘルスエントリー事業所への勧奨
特定保健指導100%実施のためのチラシを送付。
「わが社（私）の保健指導体験記」の募集及び掲載。
事業所の健康づくり活動支援を目的に、事業所の健康度を「見える化」した事業所カルテを送付。

事業者健診データ取得①[月別・累計件数比較] (R3.2.19現在)

前年件数比較(40歳～74歳 請求ベース)※

請求月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	400	171	476	337	195	346	136	462	6	0	987	655
R2年度(月別)	0	92	0	313	924	906	655	676	199	286	198	
増減(月別)	▲400	▲79	▲476	▲24	729	560	519	214	193	286	▲789	
R1年度(累計)	400	571	1,047	1,384	1,579	1,925	2,061	2,523	2,529	2,529	3,516	4,171
R2年度(累計)	0	92	92	405	1,329	2,235	2,890	3,566	3,765	4,051	4,249	
増減(累計)	▲400	▲479	▲955	▲979	▲250	310	829	1,043	1,236	1,522	733	

令和2年度目標：4,400 件

2月19日時点達成度：96.6%

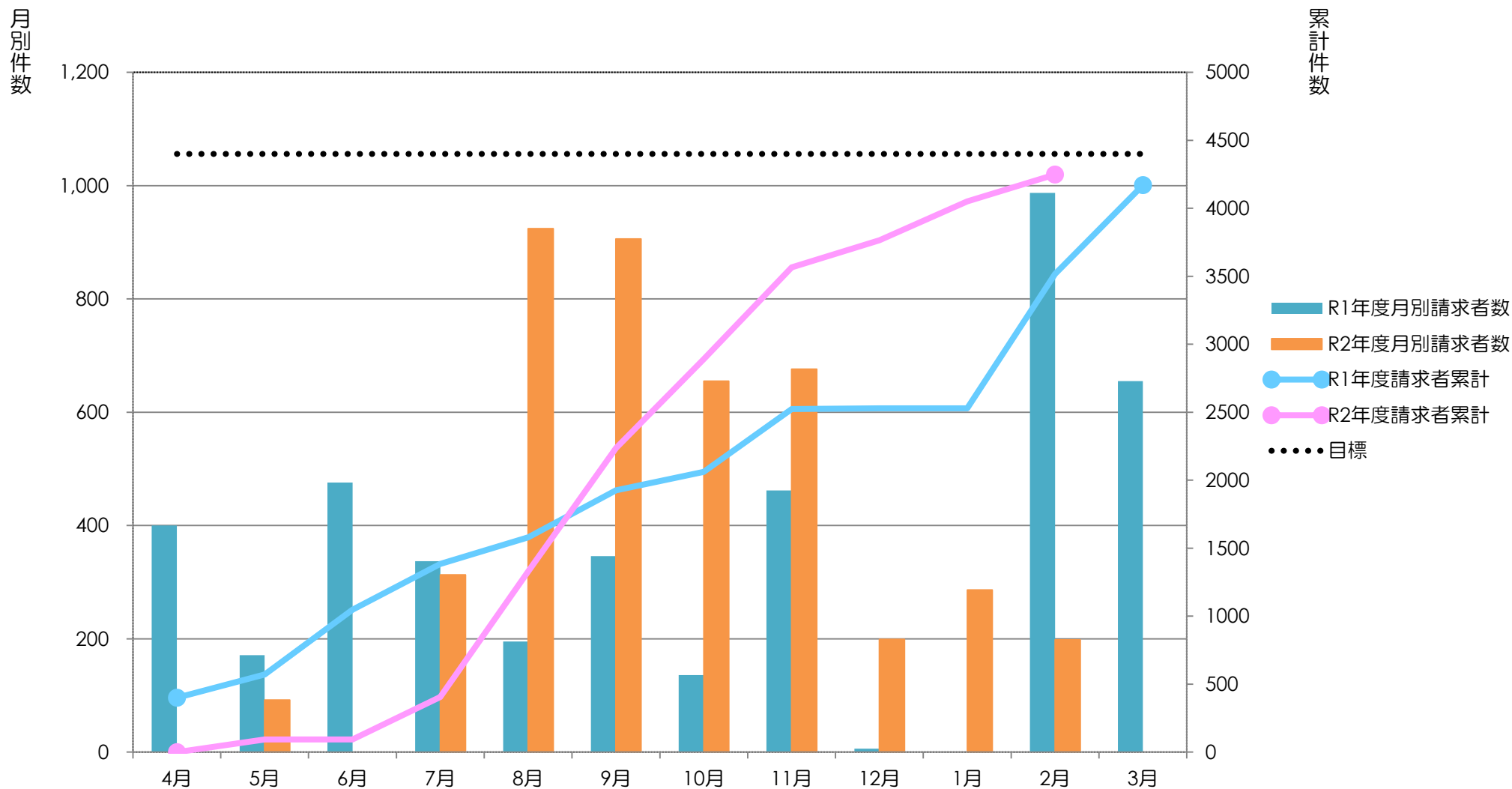
考察

すでに前年度を700件以上超過し、また、目標値まであと151件となっている。

2月19日現在256件提供を受け審査中のため、令和2年度目標については達成確実。

データ提供勧奨の進捗管理を着実に実施したこと、教育庁関連データの取得ができたこと、健診推進費を導入したこと等がこの結果につながったと思われる。

事業者健診データ取得②[月別・累計比較グラフ] (R3.2.19現在)



事業計画

- 事業者健診データ取得のために、事業主に対し山梨労働局と連名の案内文を送付するとともに山梨県産業安全衛生大会等で案内文の配付を行う。
- 同意書を取得している事業所の進捗管理を行い、事業者健診データ取得の向上を図る。
- 同意書未取得の事業所へ文書や電話等により提供勧奨を行う。

事業者健診データの取得④ [実施率向上のための取り組み]

- 事業主に対し山梨労働局と連名の案内文を送付し、同意書提出の勧奨を実施
10月予定の山梨県産業安全衛生大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
- 同意書取得済でデータ未取得事業所を選定し、健診実施機関に契約締結勧奨を実施
3件の承諾を得て、うち1件と契約締結済み。
- 同意書未取得であった大規模事業所である山梨県教育庁から同意書を取得
データ受領を開始（計182件取得見込）。
- 同意書未提出事業所を規模別に区分し勧奨を実施
大規模事業所（9件）について優先的に実施。
（新型コロナウイルスの影響で訪問不可が多く、次年度に継続する。）
- 健診推進費を活用し事業者健診データの早期取得を図る
事業者健診月の翌月から3か月以内にデータ取得となった場合に1件当たりのデータ作成料
350円（税別）に加え、健診推進費195円（税別）を支払うこととして、22健診機関と
覚書を締結した。令和3年3月に実施結果を集計し、4月に支払予定。

考察

事業者健診データ作成にかかる契約締結済の健診機関であっても、多忙を理由にデータの作成、提供が遅れることが多く、事業所の保健指導の勧奨に影響が出ている。

健診推進経費を活用し上乗せ金額を支払うことにより、早期のデータ提供を促進し、さらに新たな健診機関との契約締結にも繋げていく。

特定健診①[月別・累計件数比較] (R3.2.19現在)

前年件数比較(40歳～74歳 支払基金からの請求ベース)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	292	660	1,123	1,224	687	1,283	2,130	1,431	384	813	710	227
R2年度(月別)	74	54	258	960	700	1,089	2,015	1,194	700	88		
増減(月別)	▲218	▲606	▲865	▲264	13	▲194	▲115	▲237	316	▲725		
R1年度(累計)	292	952	2,075	3,299	3,986	5,269	7,399	8,830	9,214	10,027	10,737	10,964
R2年度(累計)	74	128	386	1,346	2,046	3,135	5,150	6,344	7,044	7,132		
増減(累計)	▲218	▲824	▲1,689	▲1,953	▲1,940	▲2,134	▲2,249	▲2,486	▲2,170	▲2,895		

令和2年度目標：13,700件

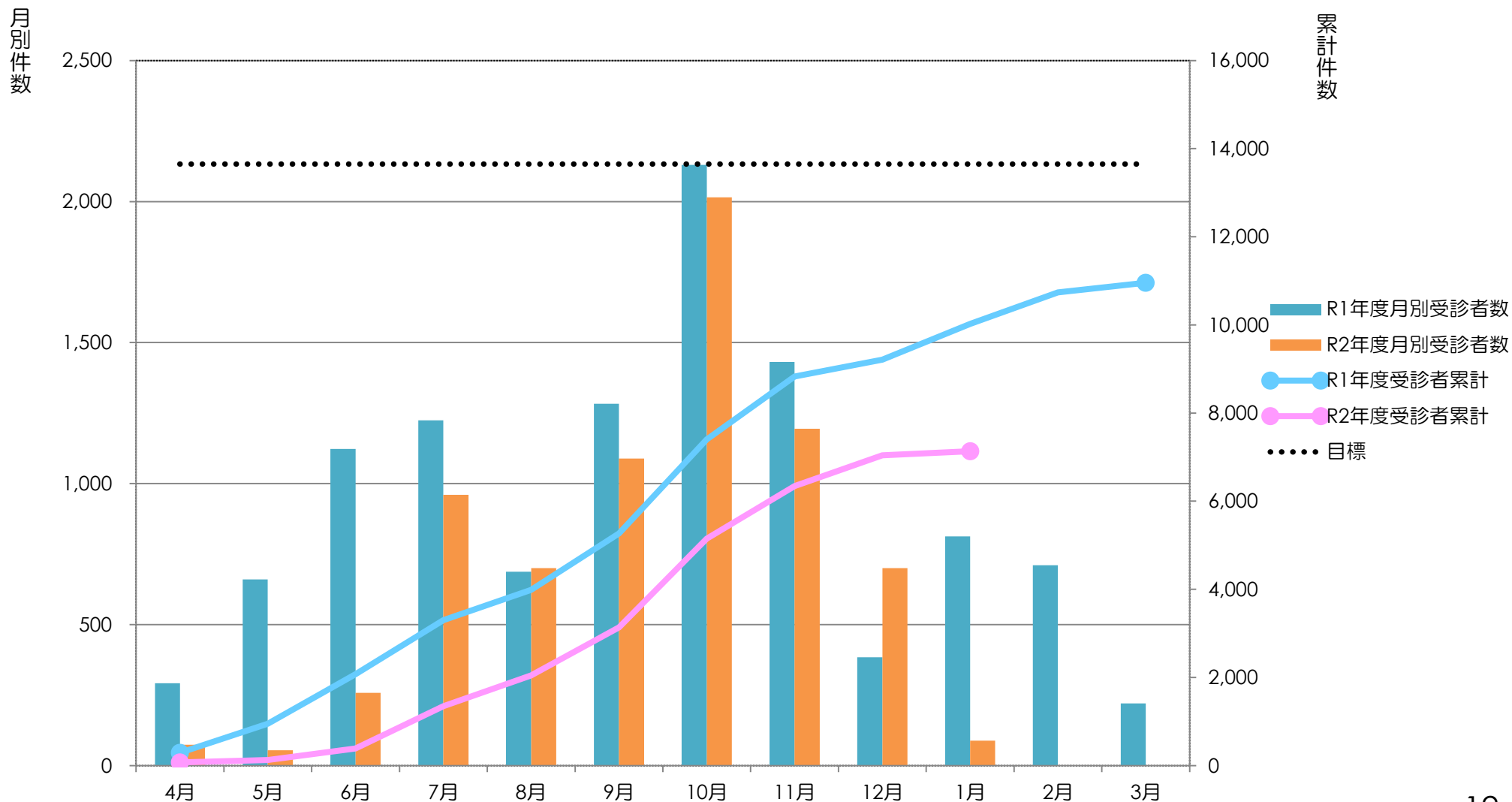
1月末時点達成度：52.1%

考察

支払基金を通じての請求で取り込みに時間がかかっているため、今後の推移を見守りたい。

富士吉田市健診（1/25.29）、山梨市健診（1/20.22.28）、甲州市健診（1/19.26.27.29）、まちかど健診（1/30～2/3、2/15～2/19）実施済のため、次回以降の請求である程度の増加が見込まれる。

特定健診②[月別・累計比較グラフ] (R3.2.19現在)



事業計画

- オプショナル測定等を利用した魅力ある特定健康診査や商業施設での特定健康診査を行い、受診行動につなげていく。
- 受診率が低い市町村を中心に市町村の健診に合わせた受診勧奨を実施するとともに、特定健康診査を共同で実施すること等新たな提案を市町村に対して行う。
- 次年度から特定健康診査の対象となる方（39歳）に対し、健診の受診勧奨を行う。

被扶養者特定健診④[受診率向上のための取り組み]

・大型商業施設を利用したオプション測定付特定健診（まちかど健診）の実施

例年、年末から年度末にかけて受診者数が減る傾向にあり、要因として、市町村の集合健診が終了していることや、寒冷地域において健診のための外出を避けている等が考えられる。

そこで昨年に引き続き、人が集まりやすい大型商業施設内のホールにて健診会場を設営し、“手軽に受けられる健診”をコンセプトに「まちかど健診」を実施した。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今年度は1施設のみ、延べ10日間の実施であったが、今年度は885人が受診し、昨年度から190人の増加となった。この要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により市町村の健診が縮小し、健診の機会が少なくなったことが考えられる。

今年度は当日の密を避けるため、健診前にアンケートを送付し、健診当日に回収した。現在集計中。

会場	ラザウォーク甲斐双葉 (2F ラザホール)	
日程	令和3年1月30日（土）～2月3日（水）	令和3年2月15日（月）～2月19日（金）
勧奨者数	①24,146件（令和2年11月25日山梨県内在住の未受診者へ発送） ②15,856件（令和3年1月8日甲府市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、北杜市、中央市、昭和町、富士川町、市川三郷町、笛吹市在住の未受診者へ再勧奨）	
受診者数	885人（前年度比較 190人増）	
健診実施機関	山梨厚生病院	

被扶養者特定健診⑤[受診率向上のための取り組み]

・市町村等と連携した受診勧奨

健診	市町村名	健診機関名	勧奨数
令和2年9月～12月	富士吉田市	富士吉田医師会	1,719
令和2年10月	(山梨JA会館)	横浜リーフ	2,051
令和3年1月	山梨市	山梨厚生病院	1,077
令和3年1月	甲州市	山梨厚生病院	904
令和3年1月(医師会追加健診)	富士吉田市他	富士吉田医師会	315

受診機会を増やすため、今年度も他機関と連携し被扶養者を対象とした健診受診勧奨を実施した。例年実施していたクアハウス石和の健診については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

- ・次年度から特定健康診査の対象となる方(39歳)への勧奨
令和2年1月、初めての受診券が届く方への受診勧奨を送付した。また、特定健診制度をわかりやすく説明した漫画形式のパンフレットを発送した。(704件)
- ・その他
新規に扶養となった加入者に対し、受診券・健診案内を2,979件発送した。
また、宛先不明等で戻った通知を事業所宛にて再送付した(61件)

2. 特定保健指導

特定保健指導とは

メタボリックシンドロームの予防・改善を目的とした保健指導のこと。保険者に義務づけられている。

特定健診を受けた結果で対象者となった40歳から74歳の人に対して生活改善指導（初回面接を行い、3か月以降に改善状況を評価する）。

被保険者の特定保健指導協会けんぽ担当者分①[月別・累計件数比較]

初回面接数 前年件数比較(本部提供月報ベース)

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	258	230	251	241	206	302	306	308	283	270	231	60
R2年度(月別)	0	0	154	312	200	334	319	234	220	199		
増減	▲ 258	▲ 230	▲ 97	71	▲ 6	32	13	▲ 74	▲ 63	▲ 71		
R1年度(累計)	258	488	739	980	1,186	1,488	1,794	2,102	2,385	2,655	2,886	2,946
R2年度(累計)	0	0	154	466	666	1,000	1,319	1,553	1,773	1,972		
増減	▲ 258	▲ 488	▲ 585	▲ 514	▲ 520	▲ 488	▲ 475	▲ 549	▲ 612	▲ 683		

令和2年度目標：初回3,780件 実施率23.4%

1月時点達成度：52.2%

考察

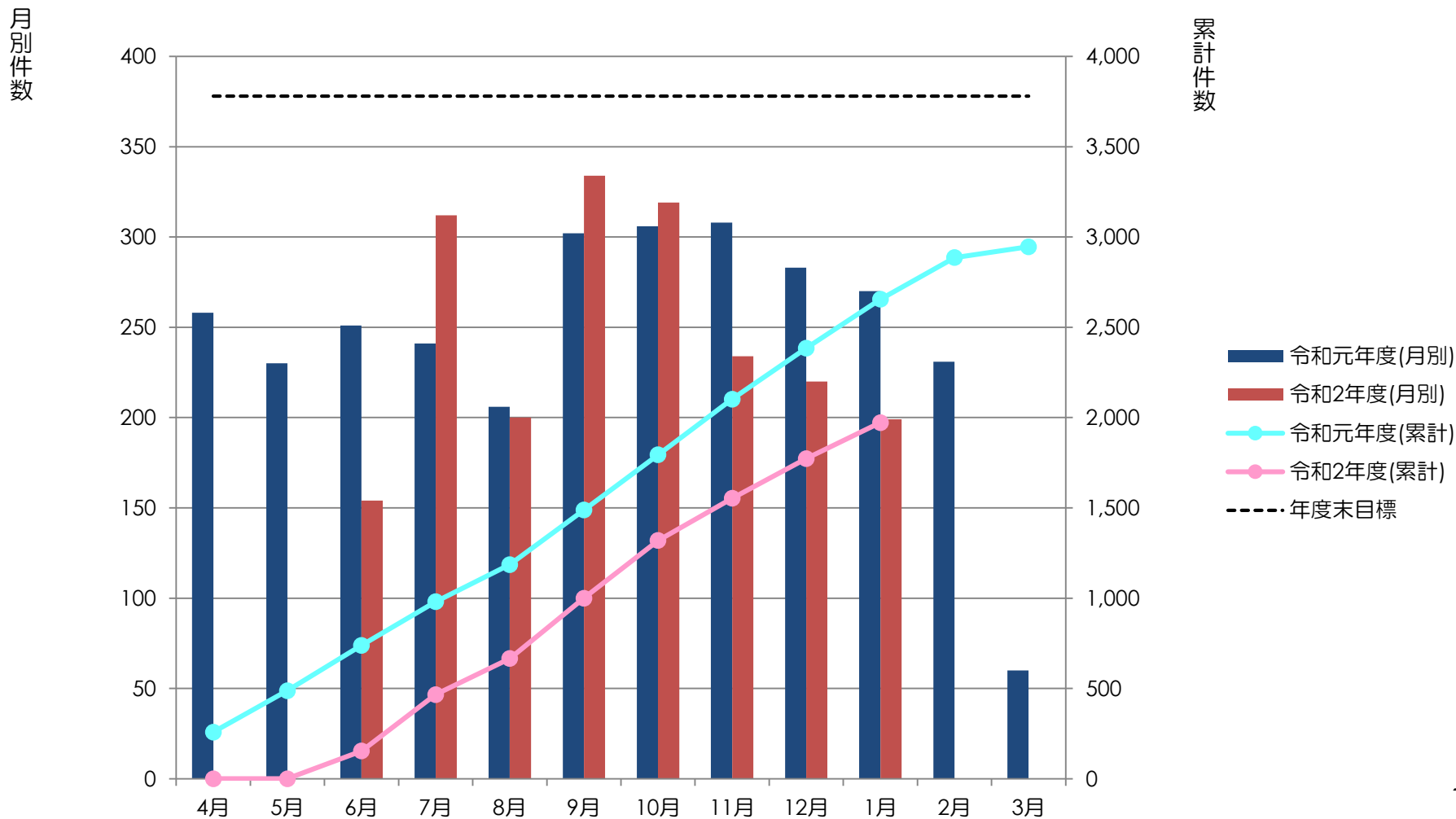
新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出により、4月・5月は訪問による保健指導が中止となった。

訪問可能となった6月以降も新型コロナウイルス感染症の影響により、受け入れ件数は昨年より少ない。

現在も、新型コロナウイルス感染症の影響が続いているため、今年度、実施数は減少すると思われる。

被保険者の特定保健指導協会けんぽ担当者分②[月別・累計比較グラフ]

初回面接数の推移（被保険者・協会）



被保険者の特定保健指導協会けんぽ担当者分③[月別・累計件数比較]

評価数 前年件数比較(本部提供月報ベース)

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	177	198	180	186	126	153	164	139	183	196	146	271
R2年度(月別)	192	150	125	103	72	74	134	89	164	168		
増減	15	▲ 48	▲ 55	▲ 83	▲ 54	▲ 79	▲ 30	▲ 50	▲ 19	▲ 28		
R1年度(累計)	177	375	555	741	867	1,020	1,184	1,323	1,506	1,702	1,848	2,119
R2年度(累計)	192	342	467	570	642	716	850	939	1,103	1,271		
増減	15	▲ 33	▲ 88	▲ 171	▲ 225	▲ 304	▲ 334	▲ 384	▲ 403	▲ 431		

令和2年度目標：評価2,460件 実施率15.2%

1月時点達成度：51.7%

考察

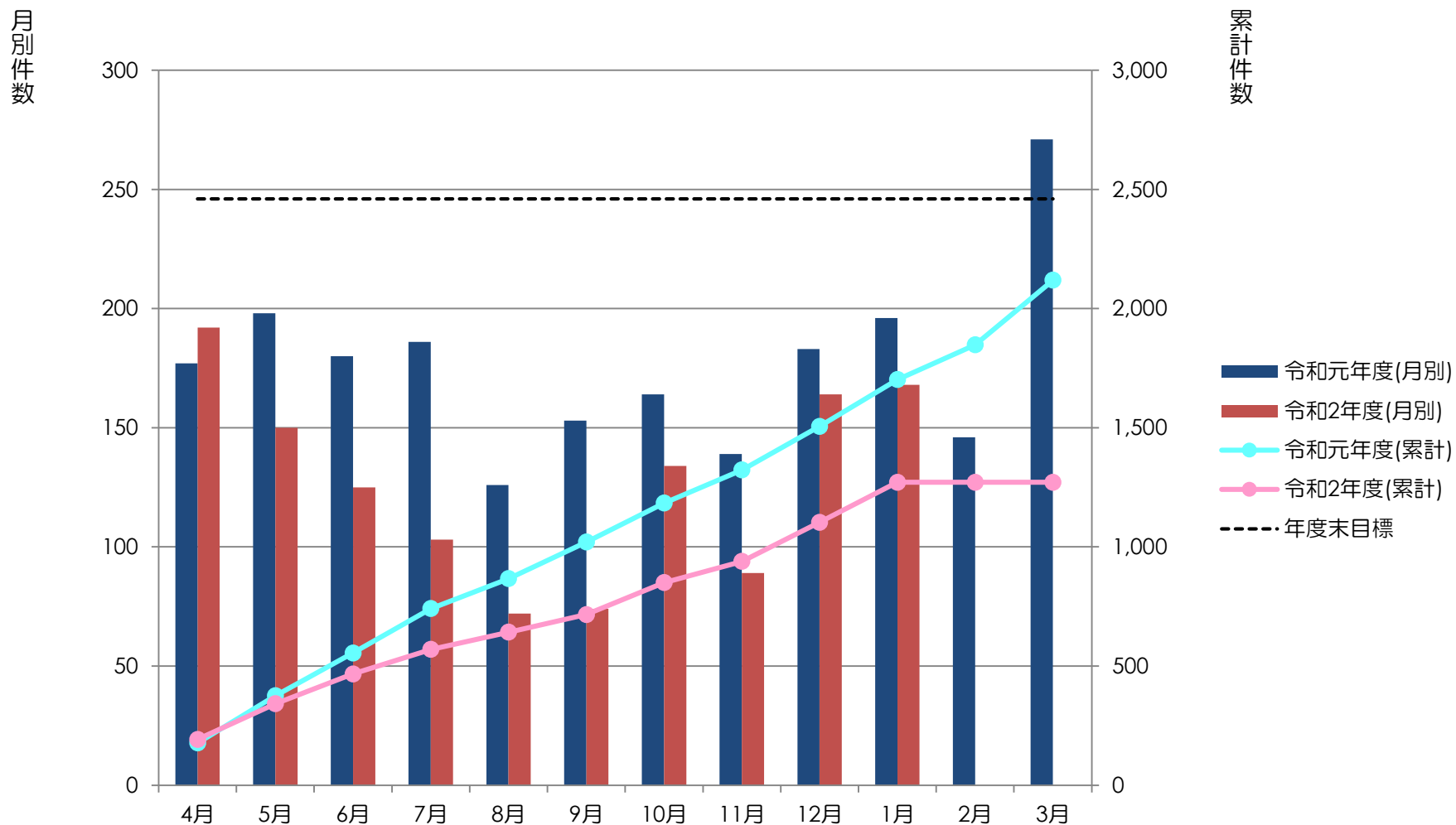
令和3年1月までの評価件数は1,271件で、前年度より431件減となった。

新型コロナウイルス感染症の影響により訪問による保健指導が一時中止となり、初回面談件数が減少したことがした影響と思われる。

今年度は健診受診者数、初回面談数が減少しているため、評価件数も昨年より減少すると思われる。

被保険者の特定保健指導協会けんぽ担当者分④[月別・累計比較グラフ]

評価数の推移（被保険者・協会）



被保険者の特定保健指導外部委託分①[月別・累計件数比較]

初回面接数 前年件数比較

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	155	13	45	84	94	24	110	59	105	63	57	116
R2年度(月別)	94	65	2	94	61	95	108	142	64	93		
増減	▲ 61	52	▲ 43	10	▲ 33	71	▲ 2	83	▲ 41	30		
R1年度(累計)	155	168	213	297	391	415	525	584	689	752	809	925
R2年度(累計)	94	159	161	255	316	411	519	661	725	818		
増減	▲ 61	▲ 9	▲ 52	▲ 42	▲ 75	▲ 4	▲ 6	77	36	66		

令和2年度目標：初回面接1,560件 実施率9.7%

1月末時点達成度：52.4%

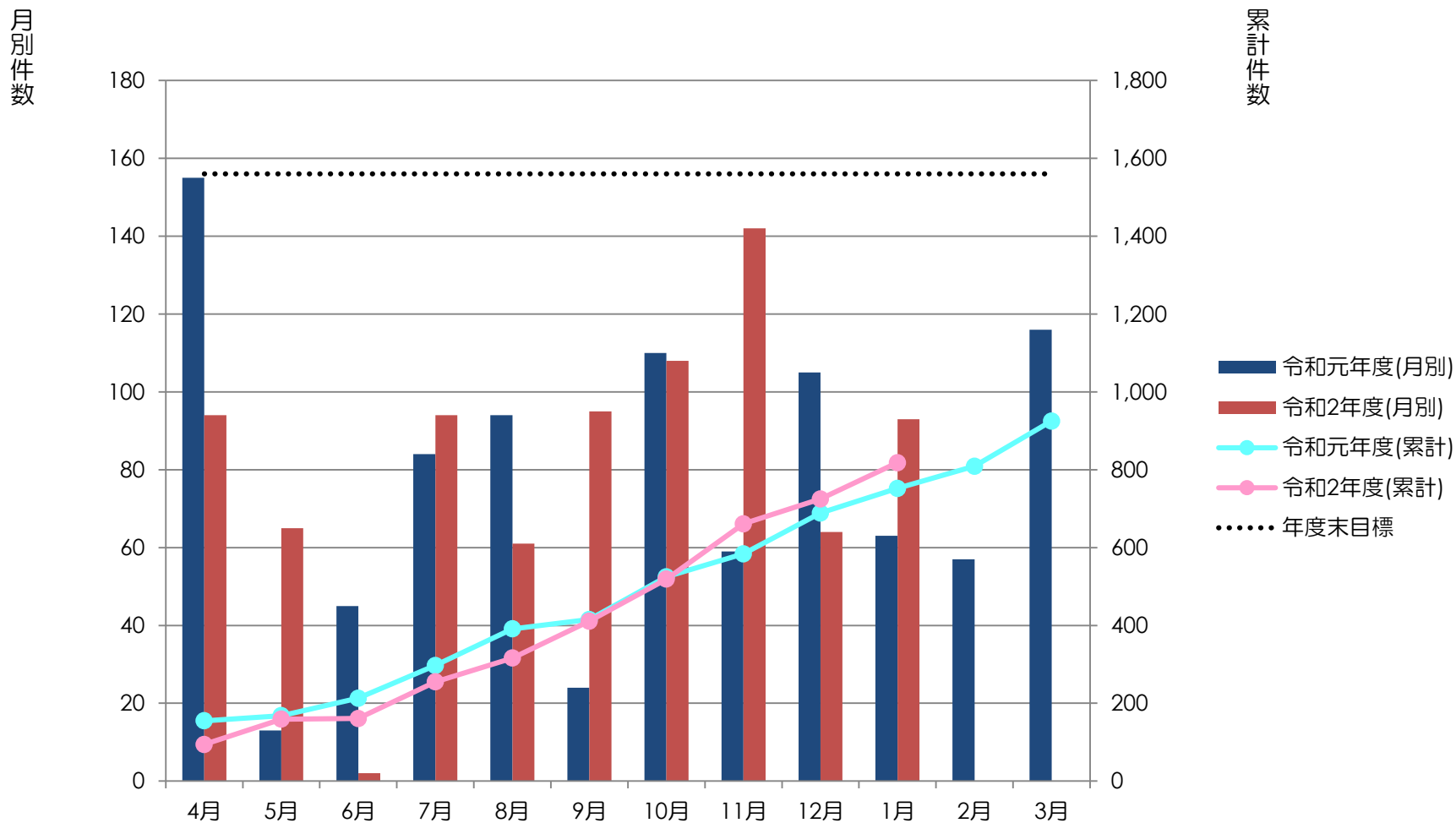
考察

新型コロナウイルス感染症の影響により多くの指導実施機関が面談による指導を中止としたため、上半期は面談件数が昨年より減少した。ICT面談を実施している専門機関の初回件数は増加しているが、現在も面談を中止している実施機関もあるため、今年度は昨年より減少すると思われる。

コロナ禍においてはICT面談や健診当日指導のニーズが高まると考えられ、今後実施可能な機関を増やしていくことが求められる。引き続き新規契約機関勧奨を実施していきたい。

被保険者の特定保健指導外部委託分②[月別・累計件数比較]

初回面接数の推移（被保険者・委託）



被保険者の特定保健指導外部委託分③[月別・累計件数比較]

評価数 前年件数比較

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	56	34	57	43	57	43	64	57	68	69	62	94
R2年度(月別)	92	65	44	84	39	41	51	93	48	91		
増減	36	31	▲13	41	▲18	▲2	▲13	36	▲20	22		
R1年度(累計)	56	90	147	190	247	290	354	411	479	548	610	704
R2年度(累計)	92	157	201	285	324	365	416	509	557	648		
増減	36	67	54	95	77	75	62	98	78	100		

令和2年度目標：評価1,000件 実施率6.2%

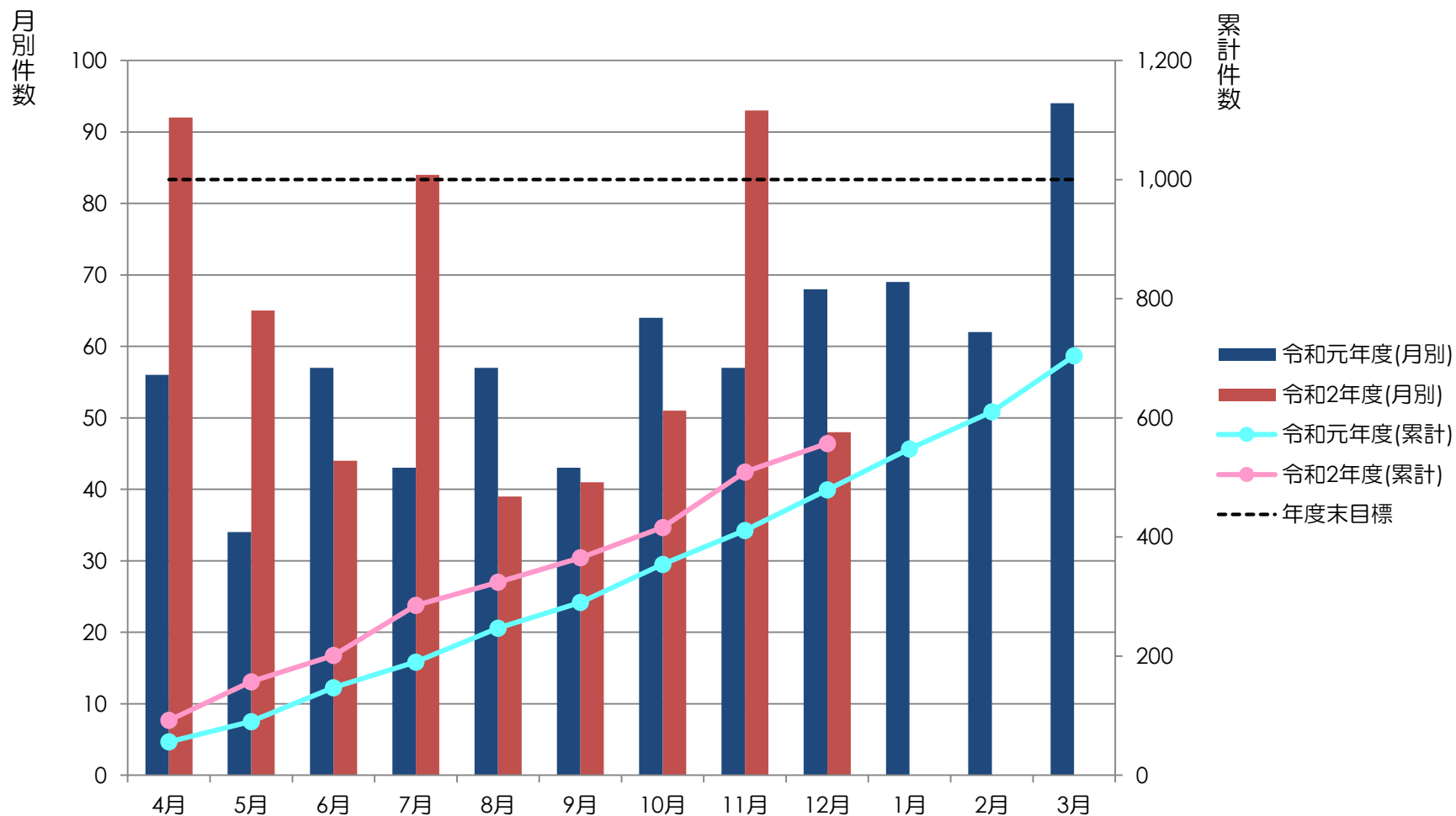
1月末時点達成度：64.8%

考察

令和3年1月までの評価数は648件で、前年度よりも100件増。昨年度初回面談件数が増加したため、評価件数も増加した。今年度の新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出により、健診受診者数、初回面談数が減少しているため、来年度の評価件数は減少すると思われる。

被保険者の特定保健指導外部委託分④[月別・累計比較グラフ]

評価数の推移（被保険者・委託）



事業計画

- 特定保健指導キャンセル事業所の対象者（40歳～45歳）に向けて、健診結果データを分析した「個別アドバイスシート」を同封した保健指導勧奨を行う。
- コラボヘルスエントリー事業所について、保健指導実施率100%となるよう健康情報誌の配布時等を利用し、実施勧奨を行う。
- 運送業等、生活習慣病予防健診以外に特殊健康診断を実施している事業所に働きかけ、健診日に特定保健指導を実施する。
- 対象者が80人以上いる事業所で、特定保健指導の利用がない事業所を訪問等により勧奨し、利用を促す。
- 特定健診、特定保健指導同日実施の推進及び新規受託勧奨
- 指導担当者の質の向上を図るため、評価実施者、中断者へアンケートを実施。
- 特定保健指導継続者への無料血液検査の実施。

被保険者の特定保健指導 [実施率向上のための取組み]

- 複数年の健診結果に基づく特定保健指導対象者予測者へのアドバイスシート送付による生活改善勧奨（新規）

【目的、概要】

健診受診者の過去の健診結果、今年度保健指導の対象となったが指導を受けていない者等へ個別性を重視した生活習慣改善のアドバイスシートを送付することにより、健康意識の醸成と自発的な改善行動を促し、特定保健指導対象者の減少を図る。

【対象者】

健診受診者（40歳以上70歳以下）のうち、過去の健診結果より以下の要件を満たす、現存被保険者約6,000人。

（血圧、血糖、脂質で服薬治療中の者は除く。）

- 今年度特定保健指導の対象となったが、指導を受けていない者。
- 過去の健診結果より新たに特定保健指導（メタボ）に該当する可能性が高い者。
- 過去に特定保健指導（メタボ）該当者となり、現在は非該当の者で、再び特定保健指導（メタボ）に該当する可能性が高い者。

【アドバイスシートの内容】

過去3年間の健診結果値及び経年的な受診データを一目で把握できるようなグラフ等を掲載する。

また、健診結果値や問診回答値を考慮した生活習慣改善の個人別アドバイスについても、同時に掲載する。

【送付時期】

令和3年3月下旬 対象者6,000名へ送付予定。

被扶養者の特定保健指導協会けんぽ担当者分① [月別・累計件数比較]

初回面接数 前年比較(本部提供月報ベース)

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	0	2	3	3	13	0	0	15	1	34	20	0
R2年度(月別)	0	0	1	2	0	5	2	0	6	6		
増減	0	▲2	▲2	▲1	▲13	5	2	▲15	5	▲28		
R1年度(累計)	0	2	5	8	21	21	21	36	37	71	91	91
R2年度(累計)	0	0	1	3	3	8	10	10	16	22		
増減	0	▲2	▲4	▲5	▲18	▲13	▲11	▲26	▲21	▲49		

令和2年度目標：初回面接120件 実施率10.3%

1月末時点達成度：18.3%

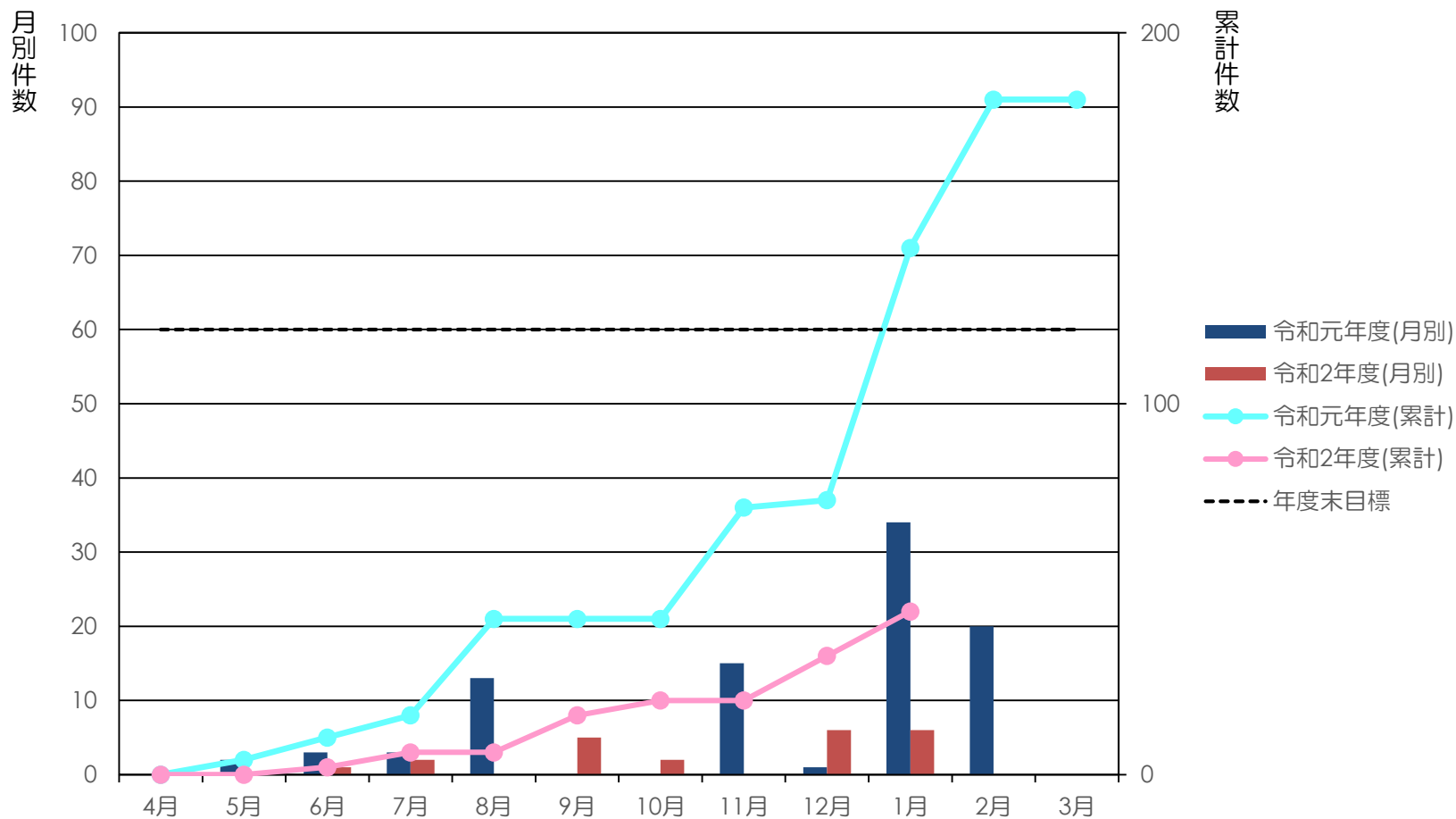
考察

令和3年1月までの実施件数22件、目標達成度18.3%と低調。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出により結果説明会等が中止となっているため、初回面接件数は昨年より減少すると思われる。

被扶養者の特定保健指導協会けんぽ担当者分②[月別・累計比較グラフ]

初回面接件数の推移（被扶養者・協会）



被扶養者の特定保健指導協会けんぽ担当者分③ [月別・累計件数比較]

評価件数 前年比較(本部提供月報ベース)

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	1	26	15	11	9	2	3	5	1	3	1	4
R2年度(月別)	5	20	14	12	9	4	3	3	6	1		
増減	4	▲6	▲1	1	0	2	0	▲2	5	▲2		
R1年度(累計)	1	27	42	53	62	64	67	72	73	76	77	81
R2年度(累計)	5	25	39	51	60	64	67	70	76	77		
増減	4	▲2	▲3	▲2	▲2	0	0	▲2	3	1		

令和2年度目標：評価90件 実施率7.7%

1月末時点達成度：85.6%

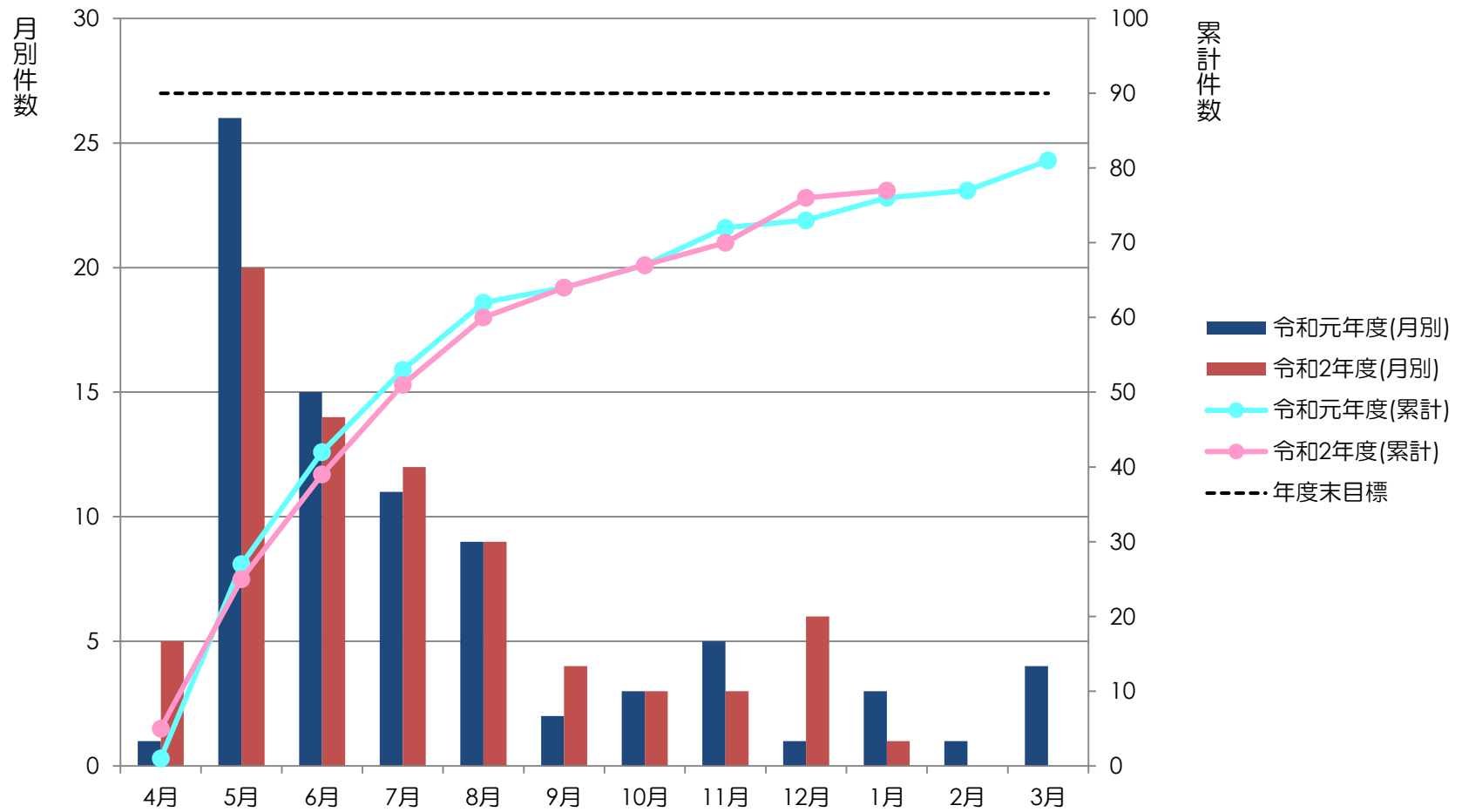
考察

令和3年1月までの評価件数、目標達成度85.6%とほぼ前年並み。

今年度も、大型商業施設（ラザウォーク1月下旬～2月中旬）で実施するまちかど健診、及び富士吉田医師会での健診の際に当日保健指導を実施。来年度に向け、中断者を減らす等評価数の増加を図っていきたい。

被扶養者の特定保健指導協会けんぽ担当者分④[月別・累計比較グラフ]

評価件数の推移（被扶養者・協会）



事業計画

- 血管年齢や骨密度測定等をセットした特定保健指導の場を設定し、利用を促す。
- 市町村や健診機関と連携し、健診時に保健師等を派遣して健診当日指導を実施する。
- 健診機関と連携し、商業施設を利用した健診実施日に特定保健指導の初回面接分割実施を行う。
- 市町村や健診機関の協力のもと、健診結果説明会を利用した特定保健指導の実施について検討する。

被扶養者の特定保健指導② [実施率向上のための取り組み2]

実施状況

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用券送付時の保健指導勧奨		311	17	5	2	20	92	48	68	186		
市町村等健診当日指導										10		
市町の結果説明会における保健指導(中止)												
大型商業施設健診における保健指導										21	67	

昨年度、大型商業施設における健診実施の際に、保健指導対象者へ付加検査付保健指導の実施勧奨を行ったところ希望者が1割程度いた。今年度も実施率向上のため、大型商業施設を利用した健診の際に当日指導を行うとともに、昨年度同様勧奨を実施。

富士吉田市についても医師会と連携をし、健診当日の保健指導を実施した。

例年実施していた市町と連携した結果説明会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

3. 重症化予防事業

○未受診者の受診勧奨事業

高血圧、高血糖を指摘された対象者で医療機関への受診が確認できない方に対し、文書や電話により受診勧奨を行う事業

一次勧奨対象者（本部が実施）

収縮期血圧	拡張期血圧	空腹時血糖	HbA1c(NGSP値)
160mmHg以上	100mmHg以上	126mg/dl以上	6.5%以上

二次勧奨対象者（支部が実施）

収縮期血圧	拡張期血圧	空腹時血糖	HbA1c(NGSP値)
180mmHg以上	110mmHg以上	160mg/dl以上	8.4%以上

○糖尿病性腎症重症化予防事業

かかりつけ医と連携した改善指導

糖尿病一次勧奨域で、腎機能低下が疑われる対象者への文書指導

事業計画

○未受診者の受診勧奨事業

- 外部委託を利用することにより、未治療者に対する受診勧奨をこれまでの二次勧奨のみではなく、一次勧奨者にも再度働きかけを行う等、確実に実施する。
- 健診結果に基づく文書指導
- 一次勧奨で「受診予定」と回答した方への受診確認

○糖尿病性腎症重症化予防事業

- かかりつけ医と連携した改善指導
- 糖尿病一次勧奨域で、腎機能低下が疑われる対象者への文書指導

重症化予防事業②二次勧奨域者への文書、電話勧奨 [月別・累計件数比較]

山梨支部における二次勧奨

本部勧奨者のうち、医療機関への受診が確認できない下記対象者へ支部より勧奨。

	収縮期血圧	拡張期血圧	空腹時血糖	HbA1c
令和2年10月まで	180mmHg以上	110mmHg以上	160mg/d以上	8.4%以上
令和2年11月から	160mmHg以上	100mmHg以上	126mg/d以上	6.5%以上

【文書勧奨】

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	32	47	50	45	50	51	32	52	44	54	41	48
R2年度(月別)	0	0	78	79	69	54	738	222	387			
増減	▲ 32	▲ 47	28	34	19	3	706	170	343			
R1年度(累計)	32	79	129	174	224	275	307	359	403	457	498	546
R2年度(累計)	0	0	78	157	226	280	1,018	1,240	1,627			
増減	▲ 32	▲ 79	▲ 51	▲ 17	2	5	711	881	1,224			

重症化予防事業③二次勧奨域者への文書、電話勧奨 [月別・累計件数比較]

【電話勧奨】

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	2	3	1	1	0	1	2	0	1	1	2	1
R2年度(月別)	0	0	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-
増減	▲2	▲3	0	0	2	1	▲2	0	▲1			
R1年度(累計)	2	5	6	7	7	8	10	10	11	12	14	15
R2年度(累計)	0	0	1	2	4	6	6	6	6			
増減	▲2	▲5	▲5	▲5	▲3	▲2	▲4	▲4	▲5			

【勧奨受診率】 H31年4月健診分（令和元年10月発送分）～R1年12月健診分（令和2年6月発送分）

支部受診勧奨実施数（一次）	受診者数 (勧奨月翌月から3か月間)	受診率
山梨支部	2,983	272 9.12%
全支部	274,599	28,251 10.29%

考察

令和2年4月、5月については新型コロナウイルス感染症の影響により勧奨中止。令和2年10月までは、一部保健師による手書き文を入れた勧奨通知を送付していたが、11月より外部委託にて一次勧奨対象者も含め未受診者全員へ文書勧奨を実施。

電話勧奨については、4月から9月まで一次勧奨回答書に「受診予定」と記載のあった対象者に実施。文書及び電話勧奨後3か月内に受診する人は1割弱であり、効果的な勧奨が大きな課題となっている。

重症化予防事業④糖尿病予防一次勧奨対象者への支援[月別・累計件数比較]

糖尿病性腎症予防勧奨

一次勧奨対象者の内、e-GFRが60未満の者または尿たんぱく陽性（+以上）の者へ文書勧奨を実施。

(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1年度(月別)	2	6	1	4	3	5	5	5	7	4	6	8
R2年度(月別)	0	8	3	7	3	7	2	3	3			
増減	▲2	2	2	3	0	2	▲3	▲2	▲4			
R1年度(累計)	2	8	9	13	16	21	26	31	38	42	48	56
R2年度(累計)	0	8	11	18	21	28	30	33	36			
増減	▲2	0	2	5	5	7	4	2	▲2			

考察

糖尿病予防一次勧奨対象者かつ腎機能低下リスクのある対象者について文書勧奨を実施。上期は二次勧奨領域の方と同様に保健師による手書きの勧奨通知を送付した。今年度下期からは、全勧奨対象者に対し外部委託を使って再勧奨を実施。（一次勧奨対象者でe-GFRが60未満の方または尿たんぱく陽性（+以上）の方に対しては、別様式の勧奨資料を送付）

新型コロナウイルス感染症の影響により、受診しづらい状況が続いているが、基礎疾患がある方は重症化しやすい傾向があるため、適切な治療を受けて改善を図るよう促していく。

重症化予防事業⑤糖尿病性腎症重症化予防事業

かかりつけ医と連携した糖尿病重症化予防事業

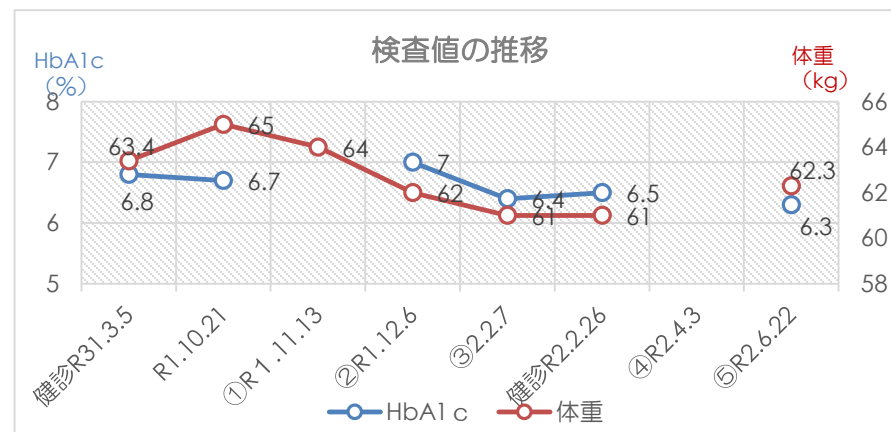
糖尿病性腎症重症化予防事業モデル事業として、糖尿病で治療を受けておられかつ腎機能低下が疑われる者に対して、かかりつけ医の指示を受けながら半年間の支援を実施。

本事業への協力について笛吹市、山梨市、甲州市の医療機関へアンケートを実施。協力可能な医療機関にて治療中の対象者へ保健指導実施について勧奨をする予定。

甲府市の医療機関にて治療中の方、1名から希望があり、半年間に渡って支援を実施した。

令和元年度支援者の結果

実施日	健診・支援	血糖値	HbA1c	体重
健診R31.3.5	健診	149	6.8	63.4
R1.10.21	主治医検査	180	6.7	65
R1.11.13	初回面談			64
R1.12.6	面談		7	62
2.2.7	面談		6.4	61
健診R2.2.26	健診	136	6.5	61
R2.4.3	電話			
R2.6.22	面談		6.3	62.3



考察

令和元年度の支援者については、原則面談で実施。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響のため、最終の6月は面談による支援を中止し、電話支援を実施。一定の改善がみられた。

今年度は、峡東地域にも勧奨地域を広げ勧奨を実施した結果、1名より希望あり11月面談を実施。現在月1回の電話支援を行っている。

保健指導・重症化予防新規事業①

①保健指導対象者への文書指導

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出により保健指導が中止となったため、この間の対応として保健指導対象者へ保健師・管理栄養士が作成した生活改善アドバイス通知及びパンフレットを送付し、生活改善を促した。

5月、6月 1,995名へ送付

②共同利用不可事業所保健指導対象者への文書指導

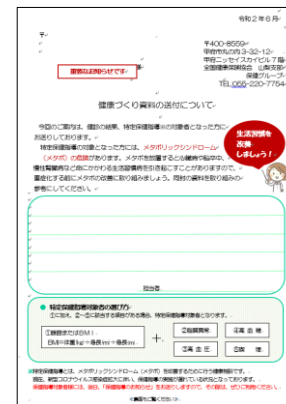
共同利用不可事業所へは保健指導の案内を実施していないため、共同利用不可事業所保健指導対象者へ保健師・管理栄養士が作成した生活改善アドバイス通知及びパンフレットを送付し、生活改善を促した。

5月 192名へ送付

③若年者への文書指導

生活習慣予防健診の結果、「血圧」「脂質」「血糖」の3項目のうち一つ以上に「要経過観察」「要治療」「要精密検査」の判定があり、そのいずれかもが未治療である35歳、39歳の方へ保健師・管理栄養士が生活改善アドバイスの文書を作成・送付し、生活改善を促した。

令和3年1月末現在 1,557名へ送付。



生活改善アドバイス通知

④未治療者に対する受診勧奨

生活習慣病予防健診の血圧、血糖検査の結果、要治療と判定されながら医療機関を受診していない方のうち、二次勧奨対象外の方に対し、文書や電話により受診勧奨を実施。

4月 228名へ勧奨を実施。（本部の指示により4/22～5月末まで勧奨事業中止。）

⑤健診機関への保健指導実施及び未治療者への勧奨依頼

健診機関職員の特定保健指導及び未治療者に対する受診勧奨については、対象者へ勧奨通知を送付し、健診機関にも保健指導の実施等について協力依頼をしているが、未実施者・未治対象療者が多い状況が続いているため、再度文書にて対象の方への保健指導利用勧奨・受診勧奨のさらなる徹底実施を依頼した。

7月 14医療機関へ送付。

考察

保健指導実施率、及び減少率向上のため③については令和2年7月以降毎月実施。

④未治療者に対する受診勧奨については、令和2年11月より委託により実施。

山梨支部は、特定保健指導実施率・改善率、受診勧奨後の受診率が全国と比較しかなり低くなっており、今後も様々な手法により改善を図っていく必要がある。

4. 健康づくり事業等、 関係団体との連携

健康づくり事業等、関係団体との連携 ①覚書、協定書の締結状況

●覚書、協定書の締結状況

	名称	締結日	令和2年度連携状況
1	山梨県	H26. 3. 28	<ul style="list-style-type: none"> 世界禁煙デーイベント→中止 県の健康経営認定制度での連携（別資料参照） ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照）
2	富士吉田市	H27. 8. 28	<ul style="list-style-type: none"> 富士吉田医師会と連携したまとめ健診 ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照） 農業まつりへの健康ブース出展→中止
3	富士川町	H27. 8. 31	<ul style="list-style-type: none"> ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照） 体育祭での町、国保連との共同ブース出展→中止
4	昭和町	H27. 10. 30	<ul style="list-style-type: none"> ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照） 「まちかど健診」ポスター提示依頼 健康フェアへの職員派遣→中止
5	笛吹市	H28. 3. 7	<ul style="list-style-type: none"> 臨時職員等の事業者健診結果データの提供 ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照）
6	中央市	H28. 10. 12	<ul style="list-style-type: none"> ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照） 「まちかど健診」ポスター提示依頼
7	甲府市	H30. 7. 9	<ul style="list-style-type: none"> ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照） 「まちかど健診」ポスター提示依頼
8	山梨市	H30. 12. 3	<ul style="list-style-type: none"> 市のまとめ健診受診勧奨 ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照）
9	市川三郷町	H31. 1. 31	
10	山梨県薬剤師会	H29. 3. 31	<ul style="list-style-type: none"> ジエリック医薬品使用促進の連携（別資料参照）
11	山梨県歯科医師会	H29. 11. 16	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県民歯科保健のつどい→中止
12	山梨県社会保険労務士会	R1. 10. 31	<ul style="list-style-type: none"> 会報誌へのチラシ封入
13	山梨県医師会	R2. 12. 7	<ul style="list-style-type: none"> 受診勧奨通知に同封する受診確認ハガキへの名称併記

甲斐市、甲州市と締結に向けて協議中

健康づくり事業等、関係団体との連携 ②健康づくり事業の実施状況

●社会保険委員会

委員会名	実施内容	実施予定	参加人数	備考
大月	健康づくりウォーキング	R2. 5	—	R1年度参加人数84
甲府	健康づくりウォーキング	R2. 5	—	R1年度参加人数59
竜王	健康づくりウォーキング	R2. 5	—	R1年度参加人数70
大月	グラウンドゴルフ大会	R2. 8	—	R1年度、天候により中止
甲府・竜王	グラウンドゴルフ大会	R2. 10	—	R1年度参加人数60
甲府・竜王	軽スポーツ大会	R2. 11	—	R1年度参加人数77

●自治体等

自治体名	実施内容	実施予定
山梨県	世界禁煙デーイベント 甲府駅でのピラ配布等	R2. 5
富士吉田市	富士吉田市夏まつり ブース出展（健康測定等）	R2. 7
富士吉田市	富士吉田市農業まつり ブース出展（健康測定等）	R2. 10
富士川町	富士川町体育祭 ブース出展（健康測定等）	R2. 10
山梨県歯科医師会	山梨県民歯科保健のつどい ブース出展（健康測定等）	R2. 11
山梨県	すこやか山梨21推進大会 ブース出展（健康測定等）	R2. 11
昭和町	昭和町 健康フェスタ 保健士派遣	R3. 2

本ページの事業全て、
新型コロナウイルスの
影響により中止

●保険者協議会

実施内容	実施予定
ヴァンフォーレ甲府ホームゲーム ブース出展（健康測定等）	—
ピンクリボンフェスタ ブース出展（健康測定等）	R3.3